

平成 19 年 第 3 回

名寄市議会臨時会会議録目次

第 1 号（7 月 2 日）

1. 議事日程	1
1. 本日の会議に付した事件	1
1. 出席議員	1
1. 欠席議員	1
1. 事務局出席職員	1
1. 説明員	2
1. 開会宣告・開議宣告	3
1. 日程第 1. 会議録署名議員指名	3
1. 日程第 2. 会期の決定（1 日間）	3
1. 日程第 3. 議案第 1 号 工事請負契約の締結について	3
○提案理由説明（島市長）	3
○補足説明（野間井建設水道部長）	3
○原案可決	4
1. 日程第 4. 議案第 2 号 工事請負契約の締結について	5
○提案理由説明（島市長）	5
○補足説明（和田上下水道室長）	5
○質疑（佐藤 靖議員）	6
○原案可決	7
1. 日程第 5. 議案第 3 号 平成 19 年度名寄市一般会計補正予算 議案第 4 号 平成 19 年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算 議案第 5 号 平成 19 年度名寄市老人保健事業特別会計補正予算	7
○提案理由説明（島市長）	7
○原案可決	8
1. 日程第 6 報告第 1 号 株式会社ふうれんの経営状況について	8
○提案理由説明（島市長）	8
○報告済	9
1. 閉会宣告	9
1. 議決結果表	11

平成19年第3回名寄市議会臨時会会議録
開会 平成19年7月2日(月曜日)午前10時00分

1. 議事日程	議長 26番	小野寺 一 知 議員
日程第1 会議録署名議員の指名	副議長 19番	熊谷 吉 正 議員
日程第2 会期の決定	1番	佐藤 靖 議員
日程第3 議案第1号 工事請負契約の締結について	2番	植松 正 一 議員
	3番	竹中 憲 之 議員
日程第4 議案第2号 工事請負契約の締結について	4番	川村 幸 栄 議員
	5番	大石 健 二 議員
日程第5 議案第3号 平成19年度名寄市一般会計補正予算	6番	佐々木 寿 議員
	7番	持田 健 議員
議案第4号 平成19年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算	8番	岩木 正 文 議員
	9番	駒津 喜 一 議員
議案第5号 平成19年度名寄市老人保健事業特別会計補正予算	10番	佐藤 勝 議員
日程第6 報告第1号 株式会社ふうれんの経営状況について	11番	日根野 正 敏 議員
	12番	木戸口 真 議員
	13番	高見 勉 議員
	14番	渡辺 正 尚 議員
	15番	高橋 伸 典 議員
1. 本日の会議に付した事件	16番	山口 祐 司 議員
日程第1 会議録署名議員の指名	17番	田中 好 望 議員
日程第2 会期の決定	18番	黒井 徹 議員
日程第3 議案第1号 工事請負契約の締結について	20番	川村 正 彦 議員
日程第4 議案第2号 工事請負契約の締結について	21番	谷内 司 議員
	22番	田中 之 繁 議員
日程第5 議案第3号 平成19年度名寄市一般会計補正予算	23番	東 千 春 議員
	24番	宗片 浩 子 議員
議案第4号 平成19年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算	25番	中野 秀 敏 議員
議案第5号 平成19年度名寄市老人保健事業特別会計補正予算		
日程第6 報告第1号 株式会社ふうれんの経営状況について		

1. 欠席議員(0名)

1. 事務局出席職員

事務局 長	佐藤 健 一
書 記	間所 勝
書 記	松井 幸 子

1. 出席議員(26名)

書 記 久 保 敏
書 記 熊 谷 あけみ

1. 説明員

市 長	島	多慶志君
副 市 長	今	尚文君
副 市 長	小 室	勝治君
総 務 部 長	中 尾	裕二君
生活福祉部長	佐々木	雅之君
経 済 部 長	手間本	剛君
建設水道部長	野間井	照之君
福祉事務所長	中 西	薫君
上下水道室長	和 田	博君
教 育 部 長	山 内	豊君
市立総合病院事務部長	内 海	博司君
市立大学局長	三 澤	吉巳君
会計室長	成 田	勇一君
監 査 委 員	森 山	良悦君

○議長（小野寺一知識員） おはようございます。ただいまより平成19年第3回名寄市議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

○議長（小野寺一知識員） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第80条の規定により、

7番 持田 健 議員

18番 黒井 徹 議員

を指名いたします。

○議長（小野寺一知識員） 日程第2 会期の決定について、お諮りをいたします。

今期臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知識員） 異議なしと認めます。

よって、今期臨時会の会期は、本日1日と決定いたしました。

○議長（小野寺一知識員） 日程第3 議案第1号 工事請負契約の締結についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

島市長。

○市長（島 多慶志君） おはようございます。議案第1号 工事請負契約の締結について、提案の理由を申し上げます。

道の駅整備事業建築主体工事について、本年6月21日に6社による指名競争入札を執行した結果、中館・坂下・吉田経常建設共同企業体が2億1,200万円で落札いたしました。本件はこれに消費税及び地方消費税1,060万円を加え、2億2,260万円で契約を締結しようとするものであり、名寄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により

議会の議決を求めるものであります。

以上、提案の概要について申し上げましたが、細部につきましては建設水道部長より説明をさせていただきますので、よろしく御審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小野寺一知識員） 補足説明を野間井建設水道部長。

○建設水道部長（野間井照之君） 市長提案の追加説明を申し上げます。

本工事は、名寄らしい風土あるいは地域性を表現し、道の駅本来の機能となる道路交通情報、24時間トイレを整備するとともに、地域振興機能を付加させることで一般国道40号を利用する方々に広く名寄市を発見していただく施設として整備するものであります。昨年5月に発注の実施設計業務に基づき、平成20年4月末オープンに向け検討してまいりました。準備が整い、工事に着手したいというふうに考えております。

本日議決をお願いいたします道の駅の整備事業について御説明をさせていただきます。道の駅「なよろ」の主要構造は、鉄骨づくり平家建て、延べ床面積941.37平方メートルであります。外部仕上げが屋上はウレタン複合防水、外壁はれんがタイル張りとし、建物の四方にひさしを設け、耐久性や利用者への親しみやすさ、利便性を考慮いたしました。特にひさしは、イベントデッキ及び農産物直売所などとしての多目的な利用も可能で、地元と利用者の交流や地域振興を図るスペースとして利用いたします。レストランや通路部分には開放的なサッシを設け、一般開口部の建具は断熱アルミサッシと木製アルミサッシを使い分けいたします。断熱につきましては、屋上と床下に板状の発泡断熱材、天井にグラスウール、壁には発泡ウレタンを施工し、高断熱性を確保いたします。24時間トイレなどは、不特定多数の利用者に配慮し、大判の床タイル、点字サイン、手すりやつえフックのほか、多目的トイレにはオストメイト設備を設置いたします。また、売店などのカ

ウンターについても2段式とし、全体的にユニバーサルデザインを取り入れた施設といたしたいと思っています。暖房設備は、24時間トイレが安全性やいたずらなどの観点から電気暖房とし、他の部分は温水床暖房とします。また、利用者が長時間滞在するレストランには補助暖房として温水パネルヒーターを設置いたします。冷房につきましては、食料品を扱うため、衛生上の問題や利用者へのサービスを考慮し、厨房を主に全館対応といたしたいと思っています。照明については、温かな雰囲気を感じていただくためにペンダントライトを主に設置いたします。

道の駅整備工事につきましては、全体で4億7,350万円を計上しております。建築主体、機械設備、電気設備、外構その1、その2、特産館改修の6工事に分けて発注の予定であります。このうち本日議決をお願いいたしますのは、建築主体工事であります。

ここで一部市長提案と重複いたしますが、入札の経過と結果について申し上げます。入札は、指名競争入札で行いました。入札参加指名委員会が近隣及び市内の共同企業体を含む建設業者6社を指名し、5月30日に指名通知をいたしまして、縦覧期間を5月31日から6月20日までとし、6月21日に入札を執行いたしました。結果は、第1回入札により中館・坂下・吉田経常建設共同企業体が消費税込みで2億2,260万円で落札いたしました。

なお、工事期間は議決後、契約の翌日から平成20年2月29日までを予定しております。

次に、お手元の説明資料について御説明を申し上げます。図面1番をお開きください。全体配置図であり、網かけで示す部分が道の駅「なよろ」であります。アクセスは、国道40号からとなり、西側に広場、北側に従業員の駐車場、南側には国に平成17年度から整備していただいた部分と今年度市が新たに造成を予定している一般駐車場があります。駐車台数は、障害者が2台、高齢者1

台、普通車64台、大型車13台、2輪車は21台が駐車できるスペースとしております。

図面2番をお開きください。平面図であります。建物中央に売店、休憩・情報コーナーを設け、その東に24時間トイレ、西側にレストランを配置しています。

図面3番をお開きください。立面図でありまして、上から北側、南側、西側、東側となっております。売店、休憩・情報コーナーの上部にはトップライトを設け、自然光により温かみのある光を演出しております。ひさしの先端部は、アルミパネルを設置することで建物に存在感を与えるとともに、耐久性の向上を図ります。

図面4番をお開きください。断面図でありまして、南西から強い風が吹く風連地区の特性を生かし、パラペットの高さを低く抑えることで屋上の積雪を飛ばすようにいたしました。また、各コーナーの高さ関係がおわかりになるというふうに思っております。

図面5番目、6番目は外観のパースであり、道の駅を含めた周辺整備がわかるものと駐車場から見た外観を描いたものであります。

以上、追加説明させていただきました。よろしく御審議をお願いいたします。

○議長（小野寺一知議員） これより、質疑に入ります。御発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知議員） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、委員会付託を省略し、直ちに採決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知議員） 異議なしと認めます。

これより採決を行います。

議案第1号は原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

○議長（小野寺一知識員） 日程第4 議案第2号 工事請負契約の締結についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

島市長。

○市長（島 多慶志君） 議案第2号 工事請負契約の締結について、提案の理由を申し上げます。

名寄下水終末処理場電気設備更新工事について、本年6月21日に5社による指名競争入札を執行した結果、三菱電機株式会社北海道支社が6億8,700万円で落札いたしました。本件はこれに消費税及び地方消費税3,435万円を加え、7億2,135万円で契約を締結しようとするものであり、名寄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるものであります。

以上、提案の概要について申し上げましたが、細部につきましては上下水道室長より説明をさせていただきますので、よろしく御審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小野寺一知識員） 和田上下水道室長。

○上下水道室長（和田 博君） 市長説明の追加説明を申し上げます。

名寄下水終末処理場は、昭和55年3月の供用開始以来、公共用水域の水質保全及び快適な生活環境を図るため、重要なライフラインとして日々の稼働に努めてまいりました。電気設備工事は、昭和52年から昭和56年の処理場建設時に設置されたものでありまして、これらの機器も30年近くたっております。そういったことから、近年技術の進歩によりまして、現在使用している部品の製造が中止となったことから、調達が困難となってまいりました。国土交通省では、電気設備の耐用年数は標準で7年から15年と定めておりますが、これまで適正な維持管理を行って稼働に努

めてまいりましたが、この維持管理も限界に近くなり、緊急時にはもちろん、総合的に処理施設の安定を図るために今回電気設備の更新工事を行うものであります。また、機器の工場製作に係る期間及び据えつけにつきましては、稼働しながら新しいシステムに移行するため十分な工期をとる必要性があります。試運転を含めて、安全性を考慮しながら平成19年度、20年度の2カ年での施工を一括して発注するものでございます。

本日議会議決をお願いいたします工事の概要について御説明申し上げます。この工事は、中央監視制御設備、運転操作設備及び計装設備を一つの電気回路として更新しようとするものでございます。中央監視制御設備は、監視室におきまして汚水処理施設、汚泥処理施設及び消毒設備などの稼働状況を監視制御する設備であり、運転操作設備は施設の各機械を運転するための設備であります。また、計装設備では流量や水位など運転に必要なものを計測するための設備でございます。

ここで入札の結果と経緯を御説明申し上げます。入札は指名競争入札で行われました。北海道に支社、支店のある重機、電気メーカー5社に5月30日に指名通知を行い、縦覧期間を5月31日から6月20日までとし、6月21日に入札を執行しました。入札の結果は、第1回の入札で三菱電機株式会社北海道支社が税込みで7億2,135万円で落札しました。

なお、指名通知後3社の入札辞退がありましたので、結果として2社による競争入札となりました。落札金額につきましては、平成19年度、20年度の継続費での契約となることから、本年度は2億9,971万2,000円を平成20年3月に部分検定により支払いを行い、残り4億2,163万8,000円につきましては平成20年度工事が完成後の執行となります。

次に、お手元の資料について御説明申し上げます。1枚をおめぐりください。工事の場所でございますが、図面左下に赤色で示しており、名寄庁

舎から見て北西方向にあります名寄下水終末処理場内でございます。

次をおめぐりください。図面ナンバー2でございます。これは、電気設備の更新模式図で、図面左側が現在使用しているシステムでありまして、右側が更新後のイメージとなります。最初に、監視操作室の中央監視制御設備でございます。この機器は、現在のアナログ表示式から電子化表示画面により監視するものに変更するものであります。また、中段の電気室と下段の現場操作盤及び計装設備につきましては、今までと余り変わりませんが、コントローラーと計装変換器を装置することにより、今まで多くのケーブル本数をつないで稼働しておりましたが、1本の光ケーブルで数十本のデータをやりとりすることができるようになります。

次をお聞きください。ナンバー3でございます。現在の管理本館内にある監視室の中央監視制御設備の状況であります。

次をお聞きください。更新後のイメージであり、先ほどの中央監視制御設備がこのような電子化された設備に更新される予定であります。

以上、追加の説明とさせていただきます。よろしく御審議のほどお願いいたします。

○議長（小野寺一知議員） これより、質疑に入ります。御発言ございませんか。

佐藤靖議員。

○1番（佐藤 靖議員） それでは、1点だけお伺いしておきたいと思っております。

今の御説明だと、6月21日、5社による指名競争入札で、そのうち3社が辞退ということになっているそうでありますけれども、その辞退の理由を改めてお伺いしておきたいと思っております。

○議長（小野寺一知議員） 和田上下水道室長。

○上下水道室長（和田 博君） ただいまの5社から3社の入札辞退の理由でございますけれども、A社、B社につきましては現場に配置すべき技術職員の確保が困難であること、また今回の工事は

大規模であるため工事の生産能力に余裕がないと、そういったことから辞退をする理由で2社がありました。また、もう一社につきましては、既存設備を稼働させながらの更新工事であるため、事前の動きがわからないと。そういった迷惑をかけるおそれもあるということの辞退でございます。

以上でございます。

○議長（小野寺一知議員） 佐藤議員。

○1番（佐藤 靖議員） 今の御説明ですと、いずれにしても2社で入札をして、89.74%の落札率でこの三菱電機株式会社北海道支社に決まったということでありまして、その2社による入札ということで、ある意味で競争指名入札であります競争の原理というのが働いたというふうに御認識を室長はお持ちなのか。

また、2社による入札ということで、その公明性についてはどういうふうに御判断をされているのかをお伺いしておきたいと思っております。

○議長（小野寺一知議員） 和田上下水道室長。

○上下水道室長（和田 博君） 入札指名競争のときの指名案内のときには、この5社が適正だということの通知をした結果、どうしても大規模、そういったことで最終的には2社になりました。

それで、今一般競争入札を考えられないのかというお話でございますけれども、この辺につきましても今後こういったことのないようなといいましか、一般競争入札も検討に入れていかなければならないのかなと、そのように考えているところでございます。

○議長（小野寺一知議員） 佐藤議員。

○1番（佐藤 靖議員） いずれにしても、御説明にもあったように古い昭和50年代の施設でありますので、一定程度能力的な部分もあるかもしれませんが、心配するのはこれから、今回は7億円もかけて直すわけですので、そういうことはないと思っておりますけれども、また大きな事業が出てきた場合に、その業者が一定程度固定をされてしまう危険性はないのか。いずれにしても、こ

ういう入札というのは公明性というのが非常に市民の皆さんも関心の高いところでありますので、その点についてはどういうふうにお考えになっているのかをお聞きして、終わりたいと思います。

○議長（小野寺一知議員） 今副市長。

○副市長（今 尚文君） 指名委員会の中では、この事業をやるのに適した業者ということで指名をさせていただきます。今和田室長の方から話がありましたとおり、時代が違う大きな物件を工事をする場合に、今回のような事態が起こり得ると。したがって、辞退者が出てくるということも考えられます。一般競争入札も視野に入れながら、今後対応していきたいというふうに思っておりますけれども、今回の場合につきましては2社で競争の原理を働かせてやらせていただいたというところをございまして、今後ともにまた入札制度のあり方も含めて、かねてから申し上げております検討を進めてまいりたいというふうに思っております。

○議長（小野寺一知議員） ほかに発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知議員） 質疑なしと認めてよろしいですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知議員） お諮りいたします。

本件については、委員会付託を省略し、直ちに採決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知議員） 異議なしと認めます。

これより採決を行います。

議案第2号は原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

○議長（小野寺一知議員） 日程第5 議案第3号 平成19年度名寄市一般会計補正予算、議案第4号 平成19年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算、議案第5号 平成19年度名寄市老人保健事業特別会計補正予算、以上3件を一括議題といたします。

提出者の説明を求めます。

島市長。

○市長（島 多慶志君） 議案第3号 平成19年度名寄市一般会計補正予算及び議案第4号から議案第5号までの各特別会計補正予算について、提案の理由を申し上げます。

今回の補正は、平成20年度からスタートする後期高齢者医療制度の創設にかかわる準備経費を中心に補正しようとするものであります。

平成19年度名寄市一般会計補正予算では、歳入歳出それぞれ4,151万1,000円を追加して、予算総額を187億9,147万1,000円にしようとするものであります。

平成19年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算では、歳入歳出それぞれ1,437万5,000円を追加して、予算総額を33億5,704万5,000円にしようとするものであります。

平成19年度名寄市老人保健事業特別会計補正予算では、歳入歳出それぞれ1,890万円を追加して、予算総額を33億1,507万3,000円にしようとするものであります。

まず、一般会計補正予算から申し上げます。歳出の2款総務費におきまして、総合行政システム改修委託料1,694万7,000円の追加は、住民基本台帳、市税情報などを登録している総合行政システムの改修を行い、後期高齢者医療制度の創設に備えるものであります。

3款民生費の国民健康保険特別会計繰出金989万円及び老人保健事業特別会計繰出金1,467万4,000円の追加は、国から交付される補助金を両特別会計で負担する後期高齢者医療制度創設関連のシステム経費から差し引き、一般会計から

繰り出すものであります。

歳入につきましては、これら後期高齢者医療制度創設関連経費の調整財源として、繰越金4,151万1,000円を追加しようとするものであります。

次に、国民健康保険特別会計補正予算について申し上げます。歳出の1款総務費におきまして、国保システム改修委託料1,239万円の追加は、後期高齢者医療制度創設に伴うシステム改修経費を追加しようとするものであります。

また、国保ヘルスアップ事業委託料198万5,000円の追加は、国保加入者の健康増進を図るため、全額国庫補助事業により実施するものであります。

歳入では、2款国庫支出金におきまして、国保ヘルスアップ事業実施に伴う特別調整交付金198万5,000円及び後期高齢者医療制度創設準備事業費補助金250万円をそれぞれ追加しようとするものであります。

次に、老人保健事業特別会計補正予算について申し上げます。歳出の1款総務費におきまして、後期高齢者保険料システム導入委託料1,890万円の追加は、後期高齢者医療制度創設に伴うシステム経費を追加しようとするものであります。

歳入では、2款国庫支出金におきまして、後期高齢者医療制度創設準備事業費補助金422万6,000円を追加しようとするものであります。

よろしく御審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小野寺一知議員） これより、質疑に入ります。御発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知議員） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、委員会付託を省略し、直ちに採決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知議員） 異議なしと認めます。

これより採決を行います。

議案第3号外2件は原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小野寺一知議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第3号外2件は原案のとおり可決されました。

○議長（小野寺一知議員） 日程第6 報告第1号 株式会社ふうれんの経営状況について、提出者の報告を求めます。

島市長。

○市長（島 多慶志君） 報告第1号 株式会社ふうれんの経営状況について御報告申し上げます。

平成18年度第3期の経営内容につきましては、5月31日の株主総会で報告を受けたところであります。平成18年度は、中小企業基盤整備機構が行っている中心市街地活性化アドバイザー派遣制度を活用し、商工会及び再開発事業促進期成会と連携をとりながら、整備後の経営展開に向けた専門家による個別の経営診断とアドバイス等の支援を行うなど、風連地区の市街地の再生に見通しをつける活動に重点を置いて活動を展開してまいりました。その結果、再開発事業につきましては事業の準備組織となる風連本町地区市街地再開発準備会の設立への動きが加速をし、本年5月1日に同準備会が設立いたしました。今後は、同準備会により基本計画を策定する作業が始まり、9月までには事業の認可申請が行われます。

次に、収支について申し上げます。本格的な収益事業を展開していない中、営業外収益の家賃収入があったことから、単年度では利益計上となりましたが、繰越欠損を解消するまでには至っておりません。経常運営においては、当面こうした状況が続くものと思われませんが、まちづくり会社としての役割は大きく、幅広い事業展開に尽力するよう促してまいります。

営業詳細につきましては、お手元の営業報告書

に記載のとおりであります。

よろしく御審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小野寺一知議員） 以上で報告第1号の報告を終わりますが、本日の会議終了後、議員協議会で質疑を行いますので、お含みおきをお願いいたします。

○議長（小野寺一知議員） 以上で今期臨時会に付議されました案件は全部議了いたしました。

これもちまして、平成19年第3回名寄市議会臨時会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

閉会 午前10時30分

上記会議のてんまつを記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名議員とともに署名する。

議 長 小野寺 一 知

署名議員 持 田 健

署名議員 黒 井 徹

第 3 回 名 寄 市 議 会 臨 時 会 議 決 結 果 表

平成 1 9 年 7 月 2 日 1 日 間

本 会 議 時 間 数 3 0 分

議 案 番 号	議 件 名	議 決 年 月 日	議 決 要 旨
議 案 第 1 号	工事請負契約の締結について	19. 7. 2	原 案 可 決
議 案 第 2 号	工事請負契約の締結について	”	”
議 案 第 3 号	平成 1 9 年度名寄市一般会計補正予算	”	”
議 案 第 4 号	平成 1 9 年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算	”	”
議 案 第 5 号	平成 1 9 年度名寄市老人保健事業特別会計補正予算	”	”
報 告 第 1 号	株式会社ふうれんの経営状況について	”	報 告 済